

みて！みて！きて！ ミニ情報



我が家の生ごみ処理 “ぱっくん”に至るまでの変遷

40年前 結婚当初、庭、畑に穴を掘り埋めたが、野良猫、ハエ発生にて不衛生ということで禁止に。

20年前 コンポスターを設置。虫の発生と臭いの問題でほとんど使っていない(上手な使い方を知らなかった)。

15年前 EM ボカシ菌。臭いがきつく、冬場凍結のため4年で止めた。

5年前 電気式乾燥型生ごみ処理機を購入。乾燥に時間がかかる。心棒に生ごみが絡み、その都度取り除くのに手がかり、エネルギーも必要なので使わなくなった。

その後 2年間可燃ごみとして出す。

今年の5月から 「ぱっくん」を使って現在に至る。ダンボールにぱっくんを入れ、その中で、野菜くず、魚の骨、頭も分解されていく。困っていた廃油も入れると微生物の働きを活発にして処理できる。臭いもなく、労力もほとんどいらず、生ごみ処理ができるので高齢になっても続けられそうだ。

ぱっくんで生ごみ処理と、雑がみを紙袋で出せるようになり、我が家の可燃ごみの量が激減した。

大勢の人に“ぱっくん”をすすめたいと思う。

皆さん！！ごみ減量、よろしくお願ひいたします。



このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

古着の回収

10月3日(金)午前10時から正午

時間内に持参してください。

ごみ減量にご協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

発行者 「エコ・サポート21」

天神3丁目11番31号

電話 23-5144

平成26年10月号

1	水	
2	木	
3	金	古着回収日
4	土	休館日
5	日	休館日
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	着物地からポシェット作り
10	金	
11	土	休館日
12	日	休館日
13	月	休館日(体育の日)
14	火	
15	水	
16	木	着物地からポシェット作り
17	金	
18	土	休館日
19	日	休館日
20	月	
21	火	布ぞうり作り
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	休館日
26	日	休館日
27	月	
28	火	布ぞうり作り
29	水	
30	木	
31	金	

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

環境とプラスチック

プラスチックは今や私たちの生活になくてはならない素材です。容器としてプラスチックを使うことは実はエコになっているのをご存知ですか？

プラスチック以外の素材で代替すると容器が重くなったり密封性が下がったりする等の影響から、より多くのエネルギーを消費することになるため、環境全体として見た場合、エネルギー消費や環境負荷（CO₂）が大きくなるからです。

とはいえ、家庭ごみの約4割がプラスチック製の容器包装です。廃プラスチックの処理をどのようにしていくのが環境にとって大切なポイントになります。

現在、廃プラスチックは、リサイクル、熱利用などにより有効利用され、その量は年々増加しています。2011年度の廃プラスチックの有効利用率は78%となりました。

環境を守るために、私たちができること...きちんとプラスチックを分別し、循環資源として100%有効活用できるように汚れた物を混入させないよう心がけましょう。そして、何より不要な買物を避け、ごみを増やさないようお願いいたします。

ごみの出し方や減量方法などについて、不明な点や疑問などありましたら、気軽に地域のアドバイザーに声をかけてください。

体験コーナー

空き缶のリサイクル

牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。



* わくわく講座 * (参加費各回 100 円)

申し込みは、10月1日(水)以降、電話でエコ・ハウスへ(受付は電話のみ)。

布ぞうり作り (定員 10 名)

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古したもめんのシーツ、ゆかた、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

日 時 10月21日(火)、28日(火) 午前10時~午後3時 (2回コース)

持ち物 はさみ、ものさし(30cm位)、昼食

材料費 30円 材料は各自、手持ちの布を持参してください。

(ゆかた、シーツ、布団カバー等ほどいて、布を5~6cm幅に裂いて持ってきてください。)

着物地からポシェット作り (定員 8 名)

日 時 10月9日(木)、16日(木) 午前10時~午後3時 (2回コース)

持ち物 着物(ほどいて)、裏地用布、裁縫道具、型紙用紙、昼食

諸経費 一回100円

材料費 100円

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 23-5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ecohouse/>